

推進委員ちば

Vol.371

2022. 4.

千葉県交通安全活動推進センター



【松戸地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

2月21日、松戸市旭町、いわさき第二幼稚園において、警察・関係団体と協力し、園庭に模擬道路を設置し、信号の正しい見方と道路の安全な渡り方を指導した。

春の全国交通安全運動

実施期間 令和4年4月6日(水)から4月15日(金)まで

スローガン ~手を上げる 子どもはあなたを 信じてる~

運動の重点

- 1 子供を始めとする歩行者の安全の確保
- 2 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 3 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全の確保

推 進 委 員 協 議 会 の 活 動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉南

◆自転車安全利用キャンペーン

3月25日、千葉市緑区ゆみーる広場において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉東

◆交通栄誉章等の贈呈

2月1日、千葉市若葉区の交通功労者宅を訪問し、緑十字銀章及び御家族に対する感謝状が贈呈された。



四街道

◆交通栄誉章等の贈呈

2月1日、四街道警察署署長室において、四街道警察署長から交通功労者に対して、緑十字金章及び緑十字銀章が贈呈された。



佐倉

◆違法駐車防止キャンペーン

2月17日、酒々井町東酒々井地区において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



君津

◆違法駐車防止キャンペーン

2月18日、君津市内坂田地区において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。

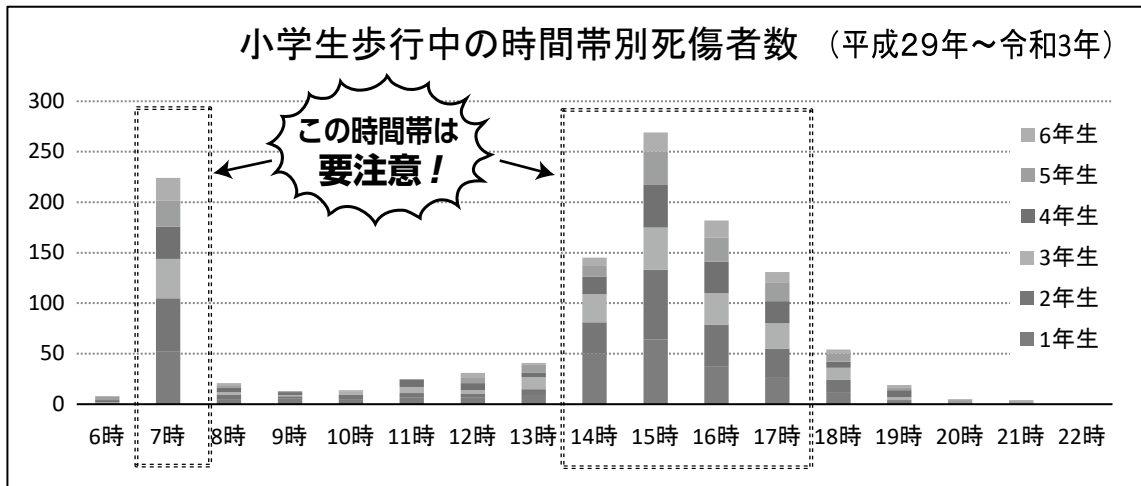


いすみ

◆春の全国交通安全運動合同会議

3月30日、いすみ市役所において開催された、「春の全国交通安全運動」合同会議に、警察・関係団体とともに参加した。

小学生の歩行中における交通事故防止！！



小学生の歩行中における交通人身事故の特徴！

「登下校時に集中」

午前7時台、午後2時台～

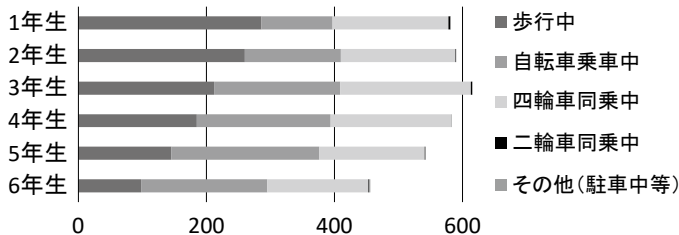
午後5時台に登下校時に集中

登校時：20.4%

下校時：27.3%

「1年生から3年生までは、歩行中の死傷者数が最多！」

小学生の状態別死傷者数

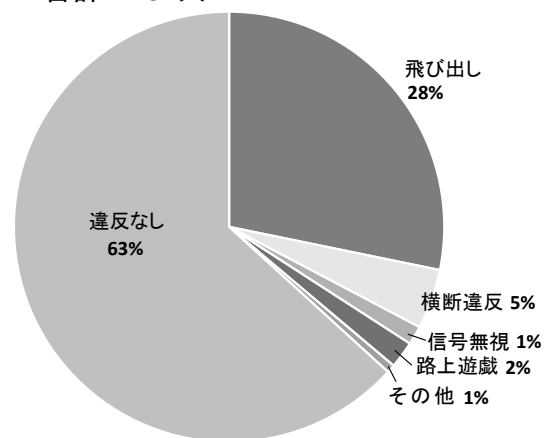


「事故原因は、飛び出しが約3割」

小学生歩行中の原因別死傷者数

合計：1134人

（平成29年～令和3年）



《ドライバーのみなさんへ》

交通事故を防止するために、次のことを守りましょう。

- 子供の飛び出しによる事故が多発!学校付近、住宅地、通学路では特に左右の安全確認をしっかりとって運転する。
- 子供は、興味をひくものに夢中になり、突然路上に飛び出したり、無理に道路を横断しようとしたりすること。
- 止まっている車や渋滞停止中の車の間から急に飛び出してくることがあるので、止まっている車のそばを通る時は、速度を落として安全を確認しましょう。
- 横断歩道を横断しようとしている歩行者がいるときは、必ず横断歩道の手前で一時停止して歩行者に道を譲る。
- 交差点を通過するときは、車の動きだけではなく、歩行者や自転車の動きもきちんと確認する。



2 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和4年2月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	1,906	－151
死 者 数	17(17)	－7(－7)
負 傷 者 数	2,293	－146

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	愛 知	21	＋ 4
1	神奈川	21	＋ 3
3	東 京	20	－ 2
4	埼 玉	17	－ 7
4	千 葉	17	－ 7
6	北海道	15	－ 1
7	大 阪	13	－ 8
8	岡 山	12	＋ 5
9	茨 城	11	＋ 4
9	兵 庫	11	－ 5

○全国の死者数 359人

(前年比 －46人、－11.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が9件(52.9%)と最も多く、次いで車両単独が4件(23.5%)、車両相互が3件(17.6%)、踏切が1件(5.9%)であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が7件(41.2%)、夜間が10件(58.8%)であり、夜間の発生が多い。
- 昼間の類型別では、車両対歩行者が4件(57.1%)、車両相互、車両単独及び踏切がそれぞれ1件(14.3%)であった。また、夜間の類型別では、車両対歩行者が5件(50.0%)、車両単独が3件(30.0%)、車両相互が2件(20.0%)であった。

3 年齢層別死者数

- 30歳代及び高齢者がそれぞれ5人(29.4%)と最も多く、次いで若者が3人(17.6%)、50歳代が2人(11.8%)、子供及び40歳代がそれぞれ1人(5.9%)であった。

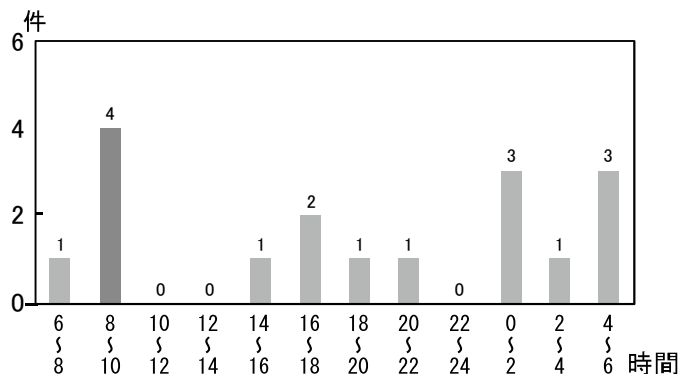
4 状態別死者数

- 歩行中死者が10人(58.8%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が5人(29.4%)、二輪乗車中死者が2人(11.8%)であった。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は3人であった。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が7件(41.2%)と最も多く、次いで安全不確認が4件(23.5%)、運転操作不適及びその他の違反がそれぞれ2件(11.8%)、信号無視及び歩行者妨害がそれぞれ1件(5.9%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会

千葉県交通安全活動推進センター

ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

TEL 043-271-8481